

長野県「子どもの声アンケート」結果概要（速報）

こども・家庭課

アンケートの概要

1 アンケート実施概要

(1) ひとり親家庭児童

[対象児童] 児童扶養手当受給資格者の小学校4年生～18歳までの児童(約18,000人)

[回収数] 4,466人

[調査時期] 平成27年8月1日(基準日)

[調査手順] 市町村で児童扶養手当現況届送付時に、ひとり親家庭実態調査「調査票」と一緒にアンケート用紙を同封し、現況届提出時に回収。

(2) 児童養護施設入所児童

[対象児童] 県内児童養護施設(15施設)に入所中の小学校4年生～18歳までの児童(344人)

[回収数] 266人

[調査時期] 平成27年10月1日～10月9日

[調査手順] 児童養護施設において児童にアンケート用紙を配付。
記載後、こども・家庭課へ送付。

(3) 里親委託児童

[対象児童] 里親委託中の小学校4年生～18歳までの児童(33人)

[回収数] 22人

[調査時期] 平成27年10月1日～10月31日

[調査手順] 児童相談所職員が里親宅の児童にアンケート用紙を配付。
記載後、こども・家庭課へ送付。

2 アンケート内容

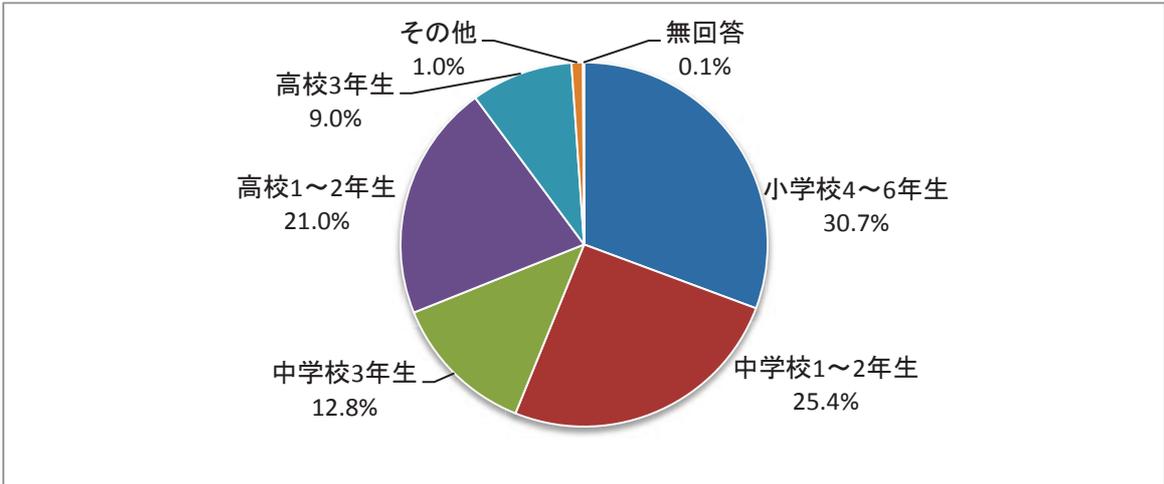
- (1) 将来なりたい職業について
- (2) 将来進学を希望する学校種
- (3) 将来の希望をかなえるために必要なもの
- (4) 学習支援について(ひとり親家庭児童のみ)
- (5) 行きたい学校に行くのに必要なもの(施設児童のみ)

アンケート結果の概要

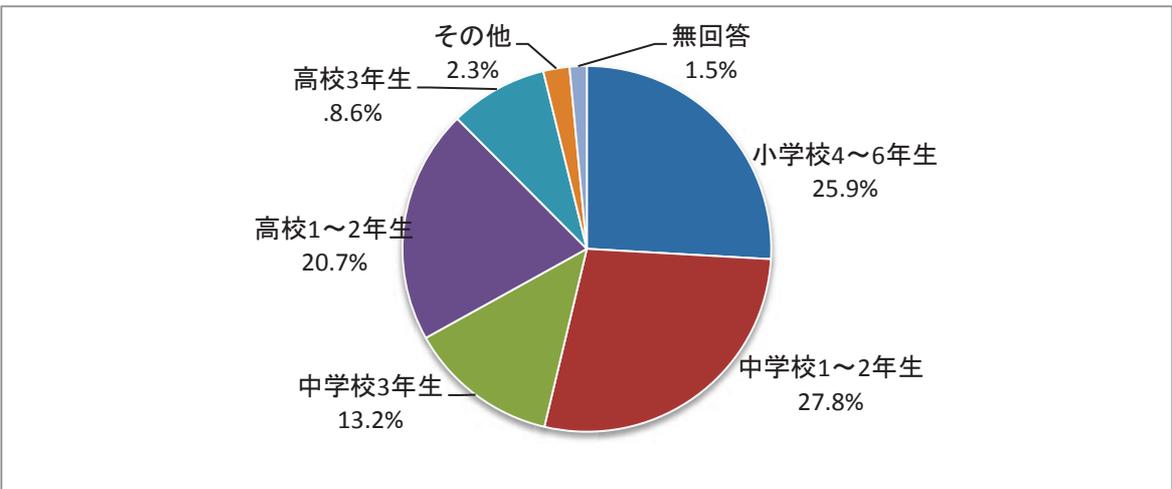
回答者の状況

Q. あなたは何年生ですか。

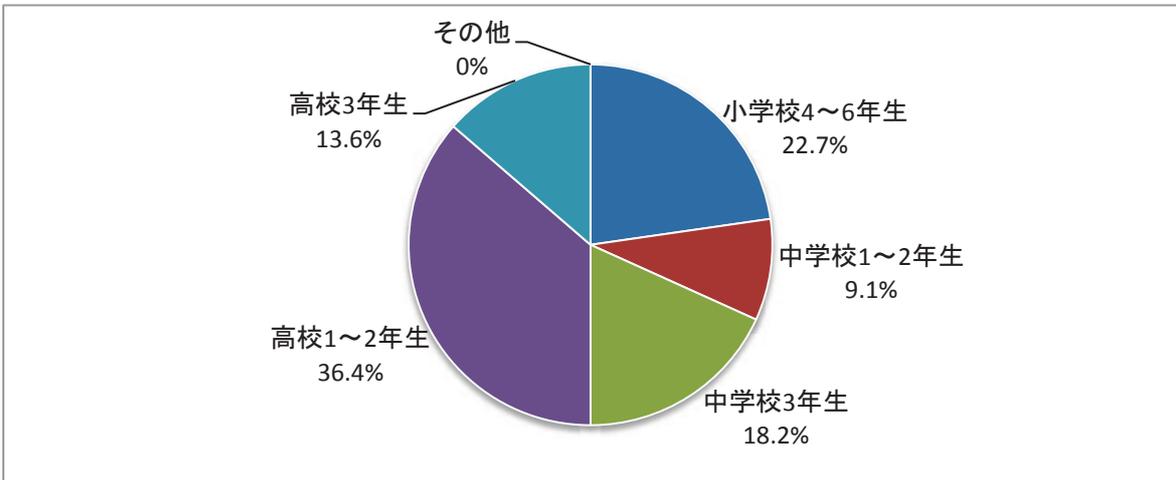
(1) ひとり親家庭児童



(2) 児童養護施設入所児童



(3) 里親委託児童

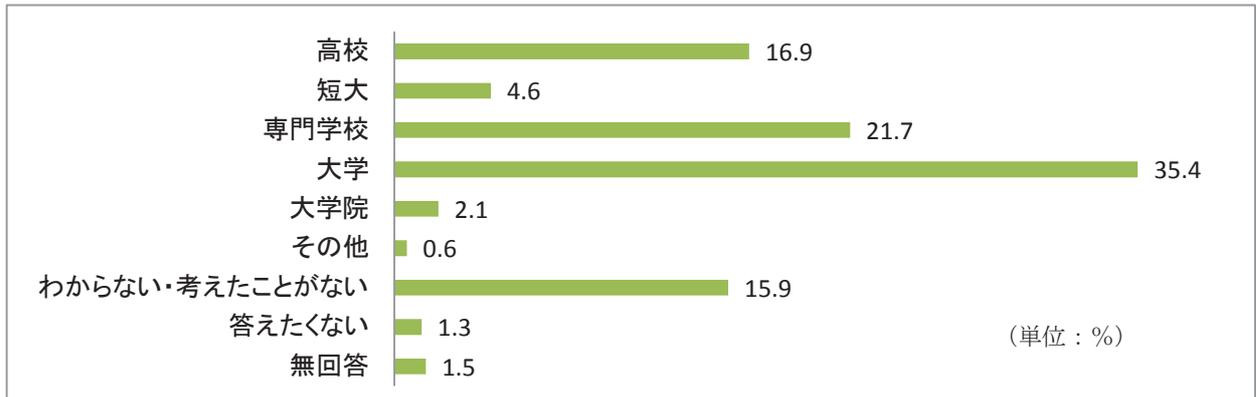


将来の進学を希望する学校種

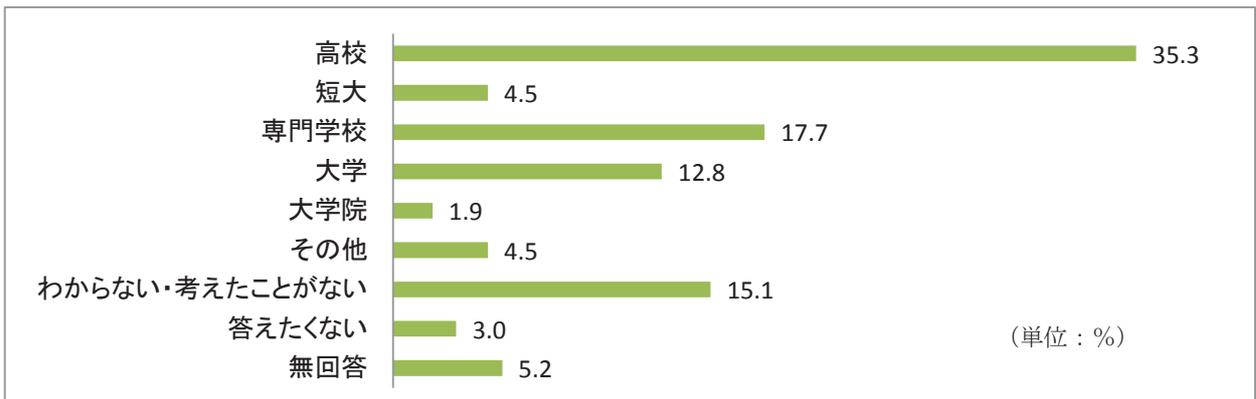
- (1) ひとり親家庭児童は「短大・専門学校・大学まで進学したい」と答えた人の割合が6割を超えている。
- (2) 児童養護施設入所児童は「高校まで進学したい」と答えた人と、「短大・専門学校・大学まで進学したい」と答えた人の割合は、それぞれ3割を超えている。
- (3) 里親委託児童は「専門学校・大学まで進学したい」と答えた人の割合が6割を超えている。

Q. あなたは将来、どのような学校まで行きたいですか。

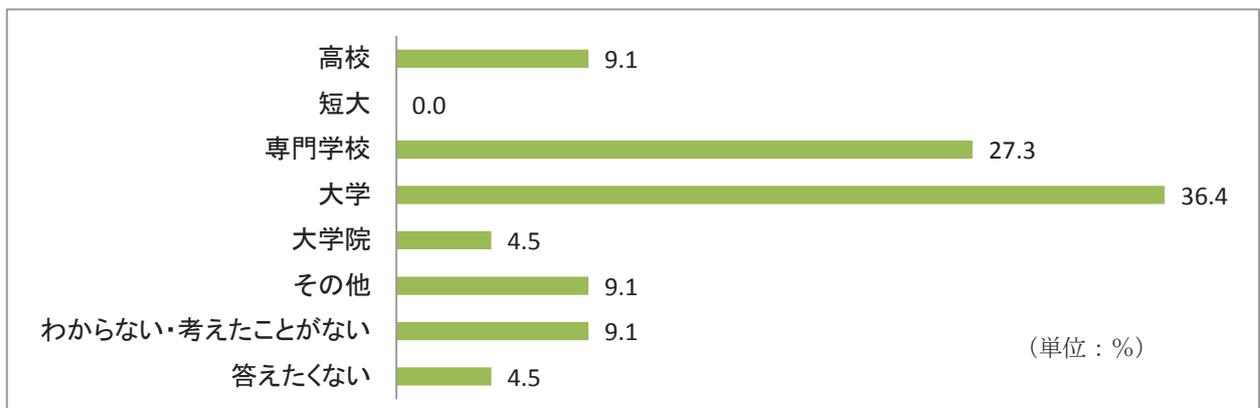
(1) ひとり親家庭児童



(2) 児童養護施設入所児童



(3) 里親委託児童

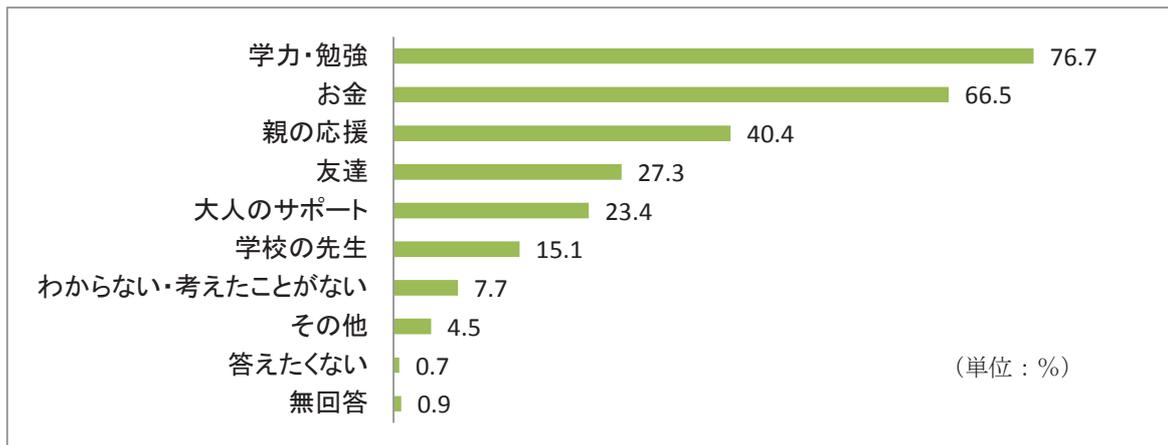


将来の希望をかなえるために必要なもの

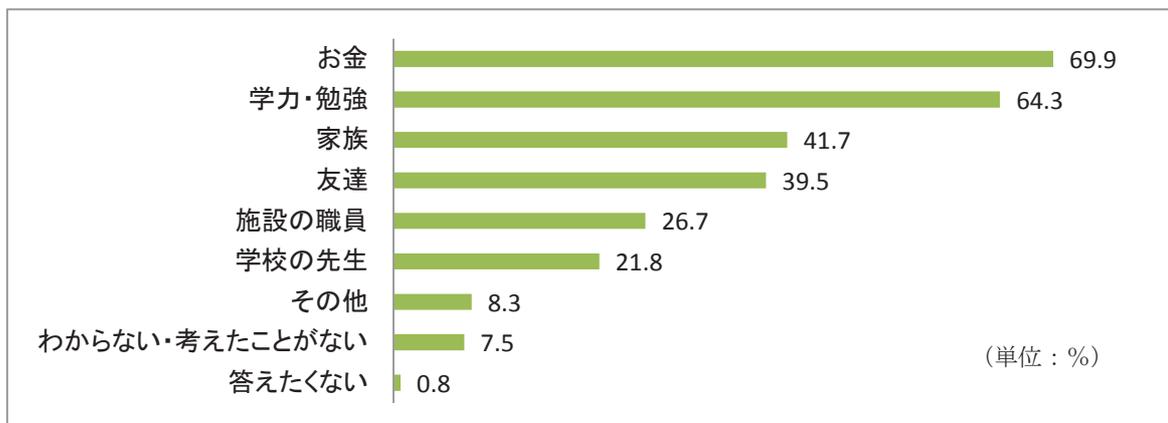
- (1) ひとり親家庭児童は「学力・勉強」が全体の7割を超え、次いで「お金」が6割を占めている。
 (2) 児童養護施設入所児童は「お金」が全体の7割を占め、次いで「学力・勉強」が6割を占めている。
 (3) 里親委託児童は「学力・勉強」が全体の6割を超え、次いで「お金」が6割を占めている。

Q. 将来の夢をかなえるために、必要なものは何ですか。(複数回答)

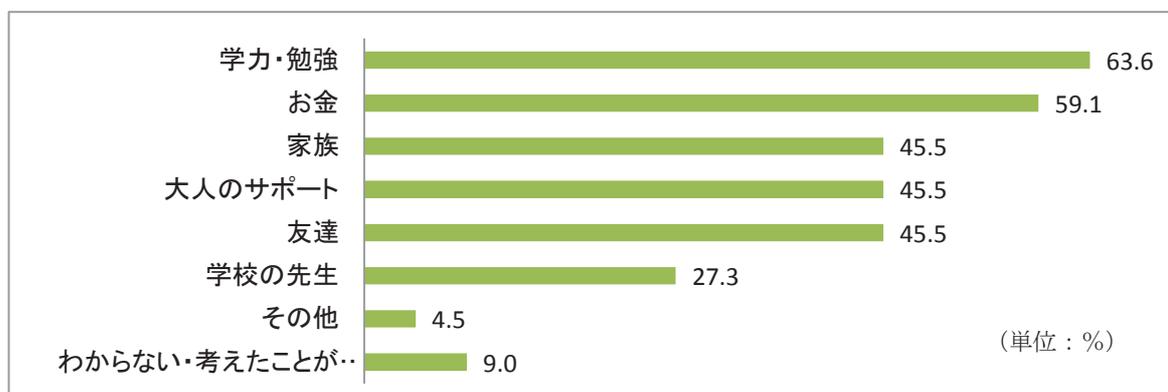
(1) ひとり親家庭児童



(2) 児童養護施設入所児童



(3) 里親委託児童

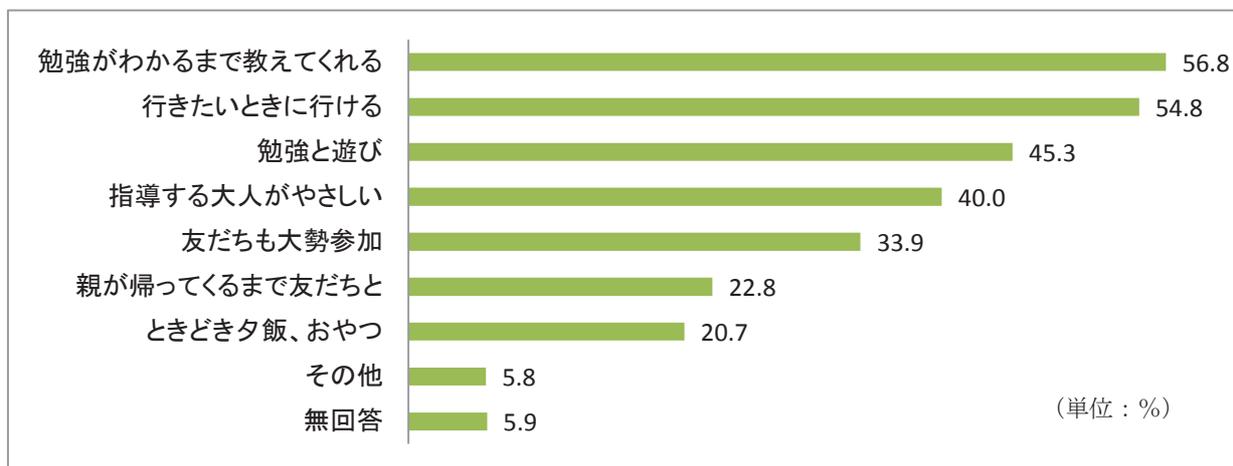


* ひとり親家庭児童への質問

家以外の場所でみんなと一緒に勉強する場所

「勉強がわかるようになるまで教えてくれる」と「行きたいときに行ける」がそれぞれ5割以上を占めている。

Q. 家で勉強する場所の代わりに、近所の公民館などにみんなと一緒に勉強する場所をつくるとしたら、どのようなところならば参加してみたいですか。(複数回答)



* 児童養護施設入所児童への質問

行きたい学校に行けるようになるために必要なもの

「自由に勉強できる時間」と「勉強を教えてくれる大人」がそれぞれ5割を占めている。

Q. 行きたい学校に行けるようになるために、必要なものは何ですか。(複数回答)

